

# 2021年2月20日(土)

	9:00~10:20	10:30~11:50	12:00~13:00	13:10~14:30	14:50~16:10
第1会場	<b>■総合診療セミナー 4 (生涯教育・研修医セミナー) 脳梗塞急性期の画像診断と血管内治療</b> 座長 原田雅史 (徳島大学放射線医学) 1) ASLを用いた脳虚血急性期病態診断 木村浩彦 (福井大学放射線医学) 2) 脳梗塞急性期の血管内治療 兼松康久 (徳島大学脳神経外科学)	<b>■総合診療セミナー 5 (生涯教育・研修医セミナー) 先天性心疾患・再考</b> 座長 奥田茂男 (慶應義塾大学放射線科学 (診断)) 1) 先天性心疾患の基礎的なとらえ方ー発生学から見た病態と治療 古道一樹 (慶應義塾大学小児科学) 2) 成人先天性心疾患における画像の役割 長尾充展 (東京女子科大学画像診断学・核医学)	<b>■ランチョンセミナー 4 CT/MRIの最新トピックス</b> 1) Dual-Energy 検査とDeep Learning 画像再構成もたらすDeep Impact 野田佳史 (岐阜大学放射線科) 2) 圧縮センシングとDeep Learningが臨床へ! 体幹部 imaging への impact! 奥田茂男 (慶應義塾大学放射線科学 (診断)) 共催/GEヘルスケア・ジャパン株式会社	<b>■総合診療セミナー 6 (生涯教育・研修医セミナー) 副腎腫瘍・後腹膜腫瘍の画像診断</b> 座長 楳 靖 (獨協医科大学放射線医学) 1) 副腎腫瘍: 画像診断のポイントとピットフォール 小黒草太 (東北大学病院放射線診断科) 2) 後腹膜腫瘍: CT・MRIによる断層画像診断のポイントとピットフォール 竹山信之 (昭和大学藤が丘病院放射線科)	<b>■総合診療セミナー 7 (生涯教育・研修医セミナー) 救急</b> 座長 近藤浩史 (帝京大学放射線科学) 1) 「画像診断は生鮮食品」2021: ポータブル胸部単純X線写真の調理法 (外傷からCOVID-19肺炎まで) 松本純一 (聖マリアンナ医科大学救急医学救急放射線部門) 2) 救急IVRの勤どころー診断から治療までー 木下光博 (徳島赤十字病院放射線科)
	第2会場	<b>■シンポジウム 19 中枢神経 脳腫瘍</b> 司会 永根基雄 (杏林大学脳神経外科) 土屋一洋 (埼玉医科大学総合医療センター放射線科) 1) グリオーマの臨床/A Battle Against Gliomas 秋元治朗 (東京医科大学脳神経外科/総合厚生中央病院) 2) 中枢神経系の腫瘍性病変: 病理診断は確定診断か? Pathological diagnosis of neoplastic lesions in the CNS 穴戸-原 由紀子 (京都府立医科大学分子病態病理学) 3) Radiomics 解析が脳腫瘍画像診断に与えるインパクトと臨床応用への課題 國松 聡 (東京大学医科学研究所附属病院放射線科)	<b>■シンポジウム 20 中枢神経 感染症・炎症性疾患</b> 司会 石蔵礼一 (神戸市立医療センター中央市民病院放射線診断科) 1) 放射線科 豊田圭子 (東京慈恵会医科大学附属第三病院放射線部) 2) 本邦 COVID-19 重症例の神経学的所見と画像所見 川本未知 (神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科) 3) 中枢神経系感染症における宿主反応ーウイルス感染を中心にー/Pathology of anti-pathogenic host response in infectious diseases of the CNS 穴戸-原 由紀子 (京都府立医科大学分子病態病理学)	<b>■ランチョンセミナー 5 神経放射線 画像診断 up-to-date</b> 座長 寺田一志 (東邦大学佐倉病院放射線科) 講師 増本智彦 (虎の門病院放射線診断科) 脳腫瘍分類、WHO2016 から WHO2021 へ 共催/富士製薬工業株式会社	<b>■シンポジウム 21 中枢神経 脊髄炎の診断力向上を目指して</b> 司会 横田 元 (千葉大学画像診断・放射線腫瘍学) 1) 臨床 枘田大生 (千葉大学脳神経内科学) 2) 脊髄炎の画像診断 脱髄性疾患とその鑑別 向井宏樹 (千葉大学医学部附属病院放射線科) 3) 脊髄炎の病理像 種井善一 (北海道大学腫瘍病理学) 共催/富士製薬工業株式会社
第3会場		<b>■シンポジウム 23 消化器 肝</b> 司会 國分茂博 (新百合ヶ丘総合病院肝疾患低侵襲治療センター/内視鏡センター) 森 秀明 (杏林大学消化器内科) 1) 肝腫瘍-内科・臨床の立場から 國分茂博 (新百合ヶ丘総合病院肝疾患低侵襲治療センター/内視鏡センター) 2) 肝の腫瘍性病変の病理 松本俊治 (順天堂大学医学部附属練馬病院病理診断科) 3) 肝腫瘍性病変の画像診断 関口隆三 (東邦大学医療センター大橋病院放射線科)	<b>■シンポジウム 24 消化管 消化管</b> 司会 市川珠紀 (東海大学画像診断学) 1) 炎症性腸疾患 (IBD) の画像診断: 総論 国崎玲子 (横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患(IBD)センター) 2) 炎症性腸疾患の (IBD) の病理 林 宏行 (横浜市立市民病院病理診断科) 3) 炎症性腸疾患 (IBD) の CT 像: CT enteroclysis/enterography 検査を主体に 小野田秀子 (山口大学放射線医学)	<b>■シンポジウム 25 救急 急性膵炎後の被包化壊死 (WON) に対する治療</b> 司会 船曳知弘 (済生会横浜市東部病院救命救急センター) 岩崎栄典 (慶應義塾大学消化器内科) 1) 急性膵炎後の被包化壊死 (WON) に対する治療 竹中 完 (近畿大学消化器内科) 2) 感染性膵壊死に対する CT ガイド下経皮的ドレナージ 小出 裕 (兵庫県立循環器病センター放射線科) 3) 重症急性膵炎に対する外科的治療: 外科的ネクロセクトミーは大変 松本松圭 (済生会横浜市東部病院救命救急センター)	<b>■シンポジウム 26 小児 好発年齢以外で発症・診断に至る疾患の臨床・画像・病理</b> 司会 野坂俊介 (国立成育医療研究センター放射線診療部) 1) 臨床 淵本康史 (国際医療福祉大学小児外科) 2) 好発年齢以外で発症・診断に至る疾患の画像診断 青木英和 (東北大学病院放射線診断科) 3) 好発年齢以外で発症・診断に至る疾患の病理 小池淳樹 (聖マリアンナ医科大学病理学 (診断病理))
	第4会場	<b>■シンポジウム 27 泌尿器 透析腎臓のすべて</b> 司会 陣崎雅弘 (慶應義塾大学放射線科学 (診断)) 長嶋洋治 (東京女子医科大学病院病理診断科) 1) 透析腎臓ー泌尿器科医の立場から 伊藤敬一 (防衛医科大学校泌尿器科学) 2) 透析腎臓の病理 長嶋洋治 (東京女子医科大学病院病理診断科) 3) 透析腎臓の画像診断 秋田大宇 (慶應義塾大学放射線科学 (診断))	<b>■シンポジウム 28 泌尿器 前立腺癌の骨転移をめぐる諸問題</b> 司会 都築豊徳 (愛知医科大学病院病理診断科) 新本 弘 (防衛医科大学校放射線医学) 1) 泌尿器 川上 理 (埼玉医科大学総合医療センター泌尿器科) 2) 病理 都築豊徳 (愛知医科大学病院病理診断科) 3) 前立腺癌骨転移診療に最適な画像を目指してーNext generation imaging としての全身 MRI の有用性ー 有田祐起 (慶應義塾大学放射線科学 (診断))	<b>■ランチョンセミナー 6 心臓 CT で心筋虚血を診るー形態評価から機能評価ー</b> 座長 陣崎雅弘 (慶應義塾大学放射線科学 (診断)) 山野泰彦 (公立陶生病院放射線科) 講師 城戸輝仁 (愛媛大学放射線医学) 共催/バイエル薬品株式会社	<b>■シンポジウム 29 循環器 心筋炎 (COVID-19 の循環器合併症を含む) の臨床・画像・病理</b> 司会 諸井雅男 (東邦大学循環器内科学 (大橋)) 今中恭子 (三重大学修復再生病理学) 1) 臨床医として: 心筋炎 (ウイルス性の疑診例、COVID-19 の心血管合併症) の臨床 原 久男 (国立国際医療研究センター病院循環器科) 2) 放射線科医として: 特発性心筋炎の画像診断 木曾啓祐 (東北大学放射線診断科) 3) 病理医として: COVID-19 の病理解析による病態形成機構の理解 鈴木忠樹 (国立感染症研究所感染病理部)
第5会場		<b>■シンポジウム 31 呼吸器 COVID-19 関連肺炎の臨床、画像、病理</b> 司会 小倉高志 (神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科) 杉浦弘明 (防衛医科大学校放射線医学) 1) 臨床の立場から (特に治療について) 泉 信有 (国立国際医療研究センター呼吸器内科) 2) COVID-19 関連肺炎の画像所見 楊川哲代 (がん・感染症センター都立駒込病院放射線診療科診断部) 3) COVID-19 の病理 奥寺康司 (横浜市立大学病態病理学)	<b>■パネルディスカッション COVID-19 関連肺炎の臨床、画像、病理</b> 司会 小倉高志 (神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科) 杉浦弘明 (防衛医科大学校放射線医学) 1) COVID-19 肺炎の臨床像と画像の時間推移ー日常診療よりー 久世真之 (日本赤十字社医療センター呼吸器内科) 2) COVID-19 重症度の変遷とステロイド抵抗性を示した患者の臨床・画像の特徴 西村直樹 (聖路加国際病院呼吸器センター呼吸器内科) 3) 今後の治療戦略ー抗炎症治療と非侵襲的呼吸管理ー 富井啓介 (神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科)	<b>■ランチョンセミナー 7 進行性線維化を伴う間質性肺疾患 (PF-ILD) の特徴とその治療について</b> 座長 小倉高志 (神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科) 山野泰彦 (公立陶生病院呼吸器アレルギー疾患内科) 講師 城戸輝仁 (愛媛大学放射線医学) 共催/日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社	<b>■シンポジウム 32 呼吸器 (13:10~14:30) 急性経過の間質性肺炎の臨床、画像、病理</b> 司会 上甲 剛 (関西労災病院放射線診断科) 小倉高志 (神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科) 1) 急性経過を示す間質性肺炎の臨床 小倉高志 (神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科) 2) 急性経過の間質性肺炎の RAP-C 伊藤春海 (福井大学) 3) 急性経過を示す間質性肺炎の病理 武村民子 (神奈川県立循環器呼吸器病センター病理診断科)

粟井大会長挨拶